

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	精神援助論Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時限	後期	教室名	各教室
担 当 教 員	金山千夜子 他	実務経験と その関連資格	総合病院で精神科病棟に看護師として勤務			
《授業科目における学習内容》						
個々の対象の状況に応じた精神看護を展開するために、必要な看護を実践できる基礎的能力を養い、精神の健康のあらゆる面から、看護の基礎となる自己と他者との人間関係構築の理解を深める。						
《成績評価の方法と基準》						
授業や演習への参加状況と受講後に課す課題提出状況(30%)、筆記試験(70%)で総合的に評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
専門分野Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護学① 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の展開 精神看護学② 医学書院 系統看護学講座 学生のための精神看護学 医学書院						
《授業外における学習方法》						
授業終了時に示す課題を実施しておくこと。授業で学習した内容の理解の促進と知識の定着のために主体的に国家試験の問題に取り組んでおくこと。						
《履修に当たっての留意点》						
精神看護の基礎を学ぶことは今後の看護の在り方に大きく深く関わります。興味を持って主体的に学んでください。自分たちは学生であり、学ぶ側であるという意識をもち、授業中の態度等に注意してください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害者が安定した地域生活をおくるための援助者が心得ておくべきことを説明することができる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
		各コマにおける授業予定	地域における精神看護、地域で生活するための原則			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害者の地域生活を支える社会制度とその基盤となる考え方を説明することができる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
		各コマにおける授業予定	生活を支える制度			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	精神障害者が地域で生活する際にうけられるサービスについて説明することができる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
		各コマにおける授業予定	事例を通して検討、地域支援のまとめ			
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	地域で暮らす精神障害者の生活を支援する方法について発表することができる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
		各コマにおける授業予定	地域支援について、グループワーク			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	特別な環境における精神保健と精神看護について説明できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること	
		各コマにおける授業予定	精神科以外での精神科看護 身体疾患と精神看護、看護カウンセリング			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	リエゾン精神看護について説明することができる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	精神科以外での精神科看護 リエゾン看護 コミュニケーションにおける精神保健・精神看護		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	災害時のメンタルヘルスの問題と支援について説明できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	災害時の看護 メンタルヘルスの対応		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	看護における感情労働について説明できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	看護における感情労働と看護師のメンタルヘルス		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	共感疲労について説明できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	感情の労働、共感ストレスについて		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	自分の看護論を発表できる	教科書 AV機器他	授業で学んだ内容を復習し、講義終了時に示す課題を実施すること
		各コマにおける授業予定	看護観、まとめ		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	事例に対して看護アセスメントポイントをあげることができる	教科書 AV機器他	事例に対して看護のアセスメントをまとめ、所定の用紙に記述する
		各コマにおける授業予定	精神障害にある人の看護過程の展開 看護アセスメントポイント①		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例に対して看護アセスメントポイントをあげることができる	教科書 AV機器他	事例に対して看護のアセスメントをまとめ、所定の用紙に記述する
		各コマにおける授業予定	精神障害にある人の看護過程の展開 看護アセスメントポイント②		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例に対して看護アセスメントポイントをあげることができる	教科書 AV機器他	事例に対して看護のアセスメントをまとめ、所定の用紙に記述する
		各コマにおける授業予定	精神障害のある人の看護過程の展開 ケアプランの立案・グループワーク③		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例に対して看護アセスメントポイントをあげることができる	教科書 AV機器他	事例に対して看護のアセスメントをまとめ、ケアプランの立案をして所定の用紙に記述する
		各コマにおける授業予定	精神障害のある人の看護過程の展開 ケアプランの立案・グループワーク④		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	事例に対して看護問題をあげることができる	教科書 AV機器他	事例に対して他者の発表を聞き、自分の看護のアセスメントやケアプランを修正し提出する
		各コマにおける授業予定	精神障害のある人の看護過程の展開 看護過程のグループ発表・グループワーク		